



報道発表資料の配付日時

5月31日(月) 17時00分

発表項目 (行事名)	幌延深地層研究計画に係る令和3年度第3回「幌延深地層研究の確認会議」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道と幌延町では、日本原子力研究開発機構から提出のあった「令和3年度調査研究計画」及び「稚内層深部(500m)における研究の実施に関する検討結果」について、「幌延町における深地層の研究に関する協定書」(三者協定)の第14条に基づき、令和3年度第3回「幌延深地層研究の確認会議」を開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>○ 第3回確認会議の開催</p> <p>1 日時 令和3年6月7日(月) 13:00~15:00 (オンライン開催)</p> <p>2 場所 TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前「はまなす」 札幌市中央区北4条西6丁目 毎日札幌会館5階 ※宗谷総合振興局、幌延町、原子力機構、専門有識者はワライン参加</p> <p>3 出席者</p> <p>(1) 構成員 北海道経済部 環境・エネルギー局長(座長) 宗谷総合振興局 産業振興部長 幌延町 副町長、企画政策課長</p> <p>(2) 専門有識者 地質学等の専門家6名(予定)</p> <p>(3) 説明者 国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構</p> <p>4 内容</p> <p>(1) 「令和3年度調査研究計画」及び「深度500mにおける研究の実施に関する検討結果」に対する質疑の継続 ・前回会議で質疑ができなかった事項及び追加、再確認が必要な事項</p> <p>(2) 積極的な情報発信などこれまで道が機構に実施を求めた事項に対する質疑</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議はZoomを使用したオンラインでの公開とします。 ・加えて、オンラインでの傍聴が困難な方に向けて、新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で、公開します。 ・傍聴はオンライン、会場、いずれも事前申込みが必要で先着順となります。申込者に可否をお知らせします。 ・オンラインでの傍聴は回線容量の都合上、定員40名までとします。 ・会場での傍聴は、定員30名(ただし、緊急事態措置区域との往來を控えるため、オンライン傍聴が困難な札幌市在住の方に限定。)とします。 ・傍聴を希望される方は、6月4日(金)までに、「確認会議傍聴希望」と記載し、お名前と電話番号とともにE-mail(E-mailの使えない方はFAXでも可能)にて申込みください。オンライン傍聴可能な方には6月7日(月)午前中までに接続に必要な情報を連絡します。 <p><申込み先></p> <ul style="list-style-type: none"> ・E-mail keizai.kanene1@pref.hokkaido.lg.jp ・FAX 011-222-5975 (E-mailが使用できない方に限る) ・配布資料、議事録等は道のホームページで公開します。 		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い	<ul style="list-style-type: none"> ・確認会議はオンラインで一般傍聴も可能なため、広く道民へ周知をお願いします。 ・開催会場で取材を行うことができますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、取材は最小限の人数としていただくとともに、検温、手洗い、マスクの着用にご協力をお願いいたします。 		
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)	上川・留萌(総合)振興局記者クラブ
担当 (連絡先)	経済部環境・エネルギー局環境・エネルギー課(担当者:西村) TEL ダイヤルイン 011-204-5318 内線 26-160		